

サーバーワークス、ITエンジニアのAI活用に関する調査結果を公表

AI積極活用層の方が年収が高い傾向

アマゾン ウェブ サービス（以下：AWS）のAWS プレミアティアサービスパートナーである株式会社サーバーワークス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：大石 良、以下：サーバーワークス）は、ITエンジニアのAI活用に関する調査結果を公表しましたので、お知らせいたします。

サーバーワークスは、エンジニアを中心として働き方に関する様々な調査を実施し、新しい時代の働きやすさについて考察していく「働き方ラボ」を立ち上げています。

今回の調査結果は、全国に住む20歳以上の企業に勤めるITエンジニア248名を対象に実施した調査「ITエンジニアの働き方に関する2024年振り返りおよび2025年予測の調査結果」から、AIに関する調査を抜粋したものです。

[前回公表した調査](#)にて、業務でAIを活用したかをたずねると、「AIを積極的に活用した」と答えたのは27.4%、「試験的に活用したが、定常的ではなかった」が29%でした。「活用しなかった」との回答は最も多く、43.5%でした。今回は、これらのAIの活用度合いによって、その他の設問にどのような違いがあるのかを分析しました。

▷ これまでの「働き方ラボ」での調査はこちら

働き方ラボ

■ 調査のポイント

- AI積極活用層の勤務体系は自由度が高い傾向
- AI積極活用層の方が年収が高い傾向
- AI積極活用層は6割以上が2024年に年収が「上がった」と回答。「活用しなかった」層は6割近くが「変わらなかった」と回答

- AI積極活用層は過半数以上が2024年に転職したり、転職活動を始めたもしくは進めている中、「活用しなかった」層の8割弱が「転職の意向はなかった」と回答
- AI積極活用層は6割以上がすでに副業を実施しているのに対し、「活用しなかった」層は5割以上がそもそも「副業に興味がなかった」と回答
- AI積極活用層の7割以上が2025年にAIを業務で活用する頻度が「増える」と回答

■ 調査概要

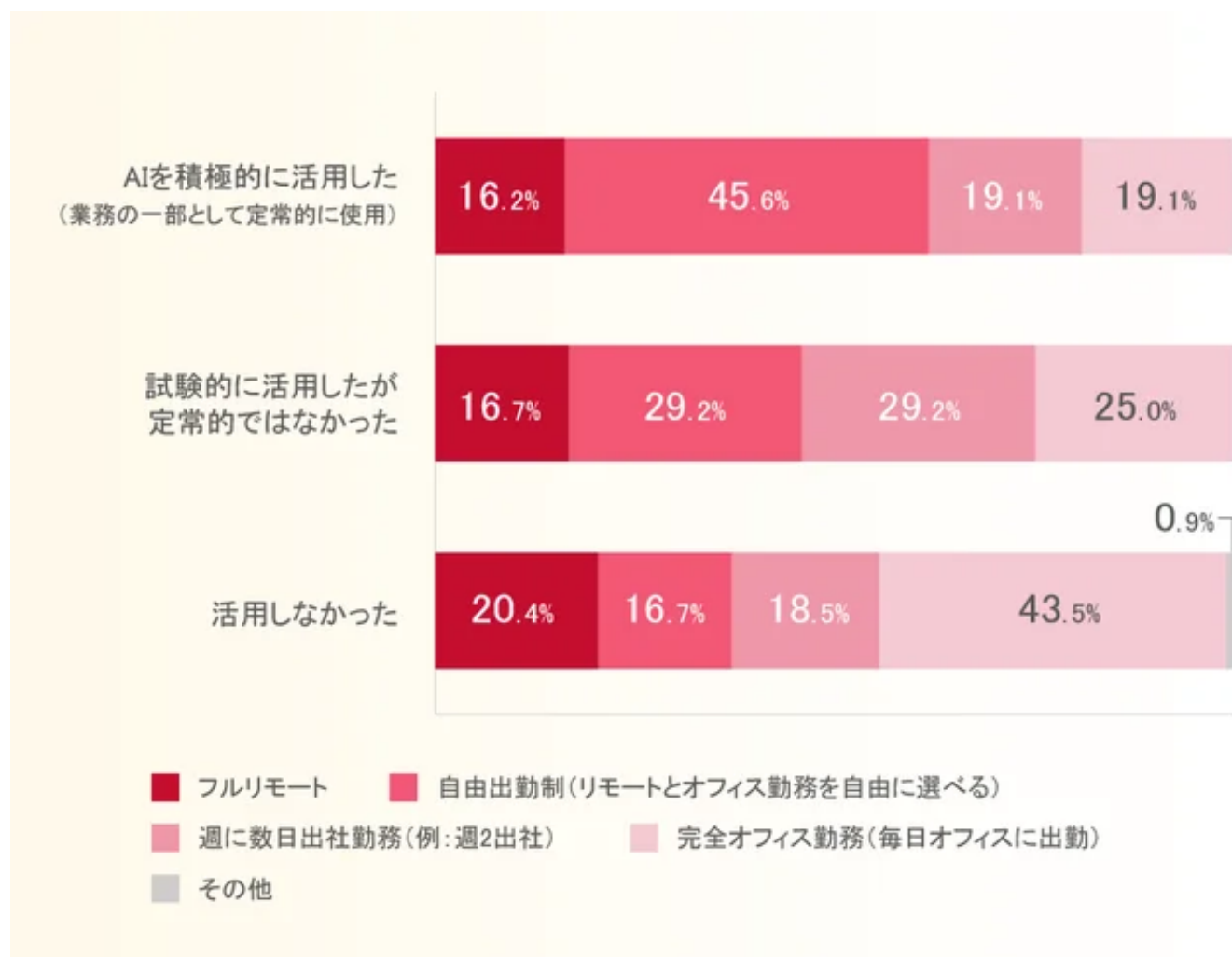
方法：インターネット調査（Fastaskを利用）

期間：2025年1月14日～1月20日

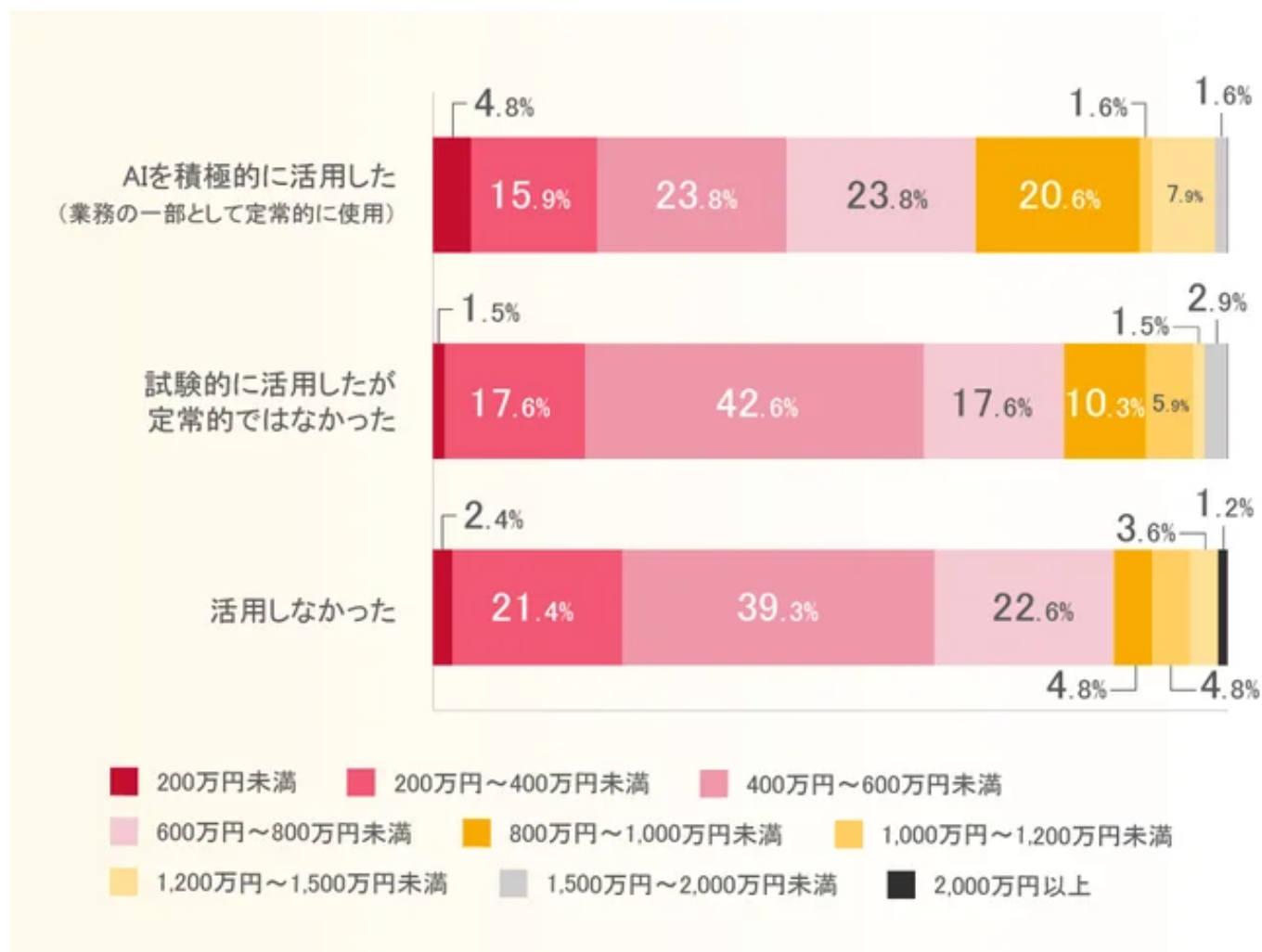
対象：全国に住む20歳以上の企業に勤めるITエンジニア248名

■ 調査結果

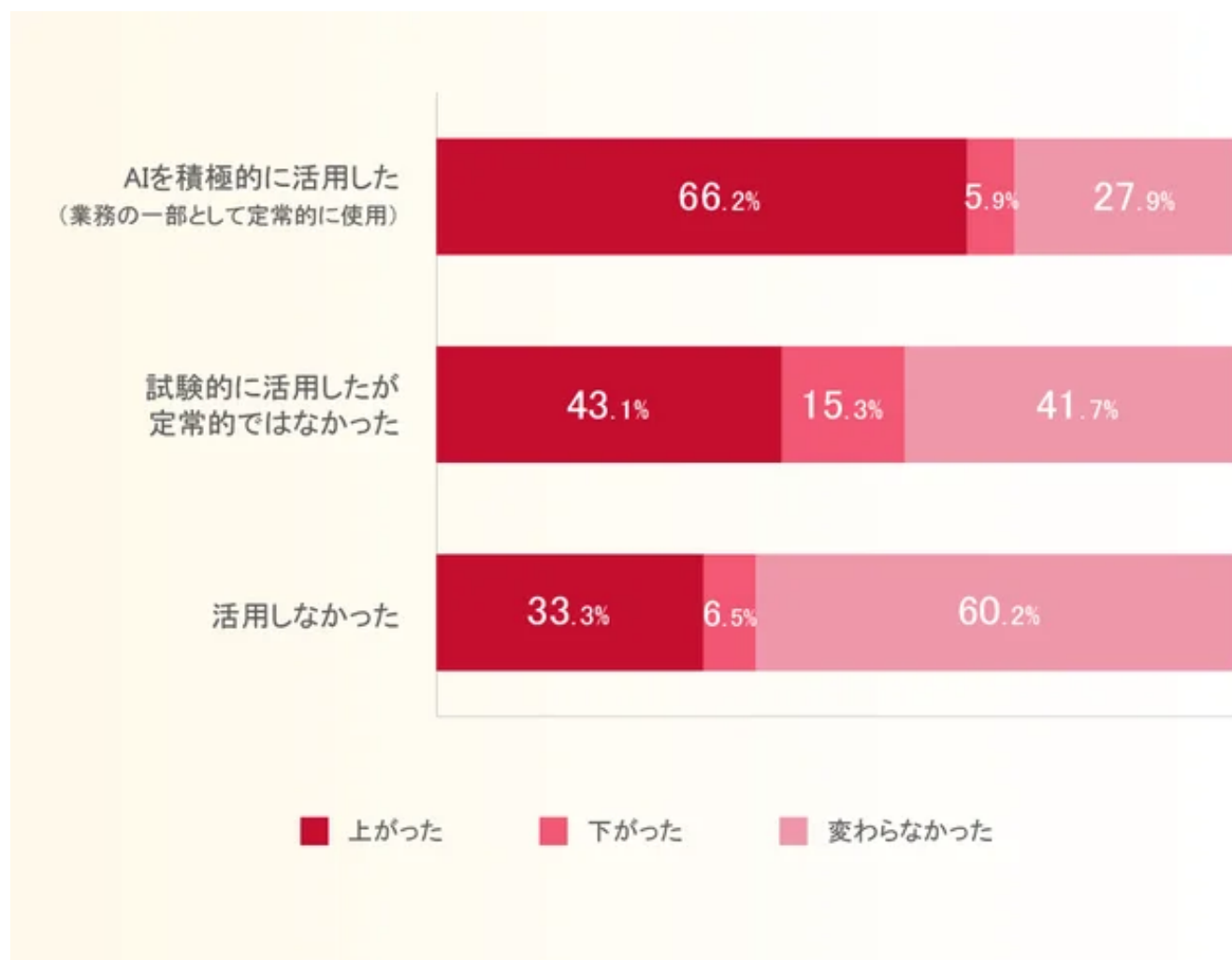
勤務体系を見てみると、「AIを積極的に活用した」層のうち、最も多い勤務体系は「自由出勤制（リモートとオフィス勤務を自由に選べる）」でした。一方、「活用しなかった」層で最も多い勤務体系は「完全オフィス勤務（毎日オフィスに出勤）」でした。「AIを積極的に活用した」層が所属する会社は、勤務体系も自由度が高いことがわかります。



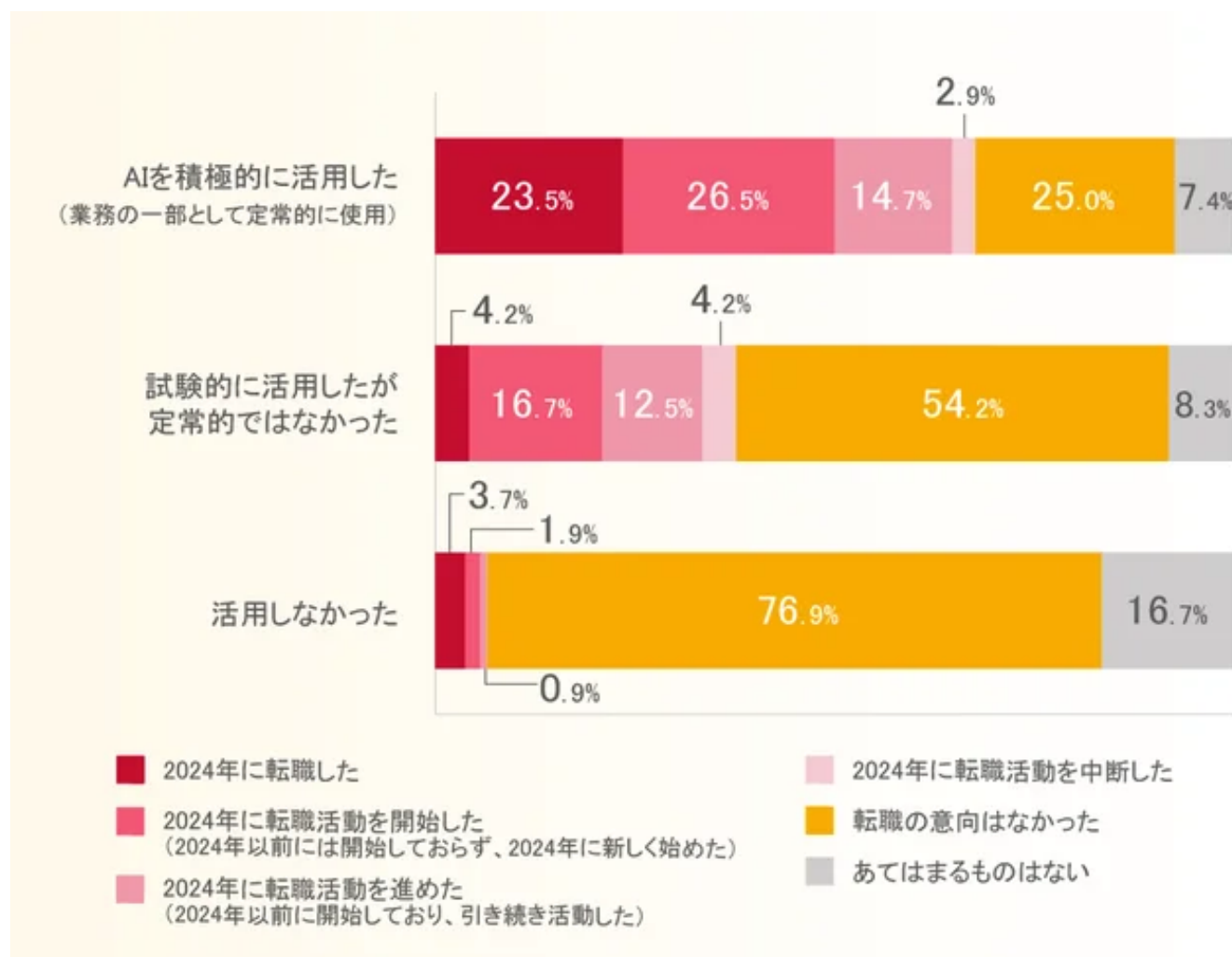
現在の年収については、「非公開または回答したくない」を除いた年収別の割合において、「AIを積極的に活用した」層は600万円以上が過半数であるのに対し、「活用しなかった」また「試験的に活用したが、定常的ではなかった」層は600万円未満が60%を超えており、「AIを積極的に活用した」層の方が年収が高い傾向にあることがわかりました。



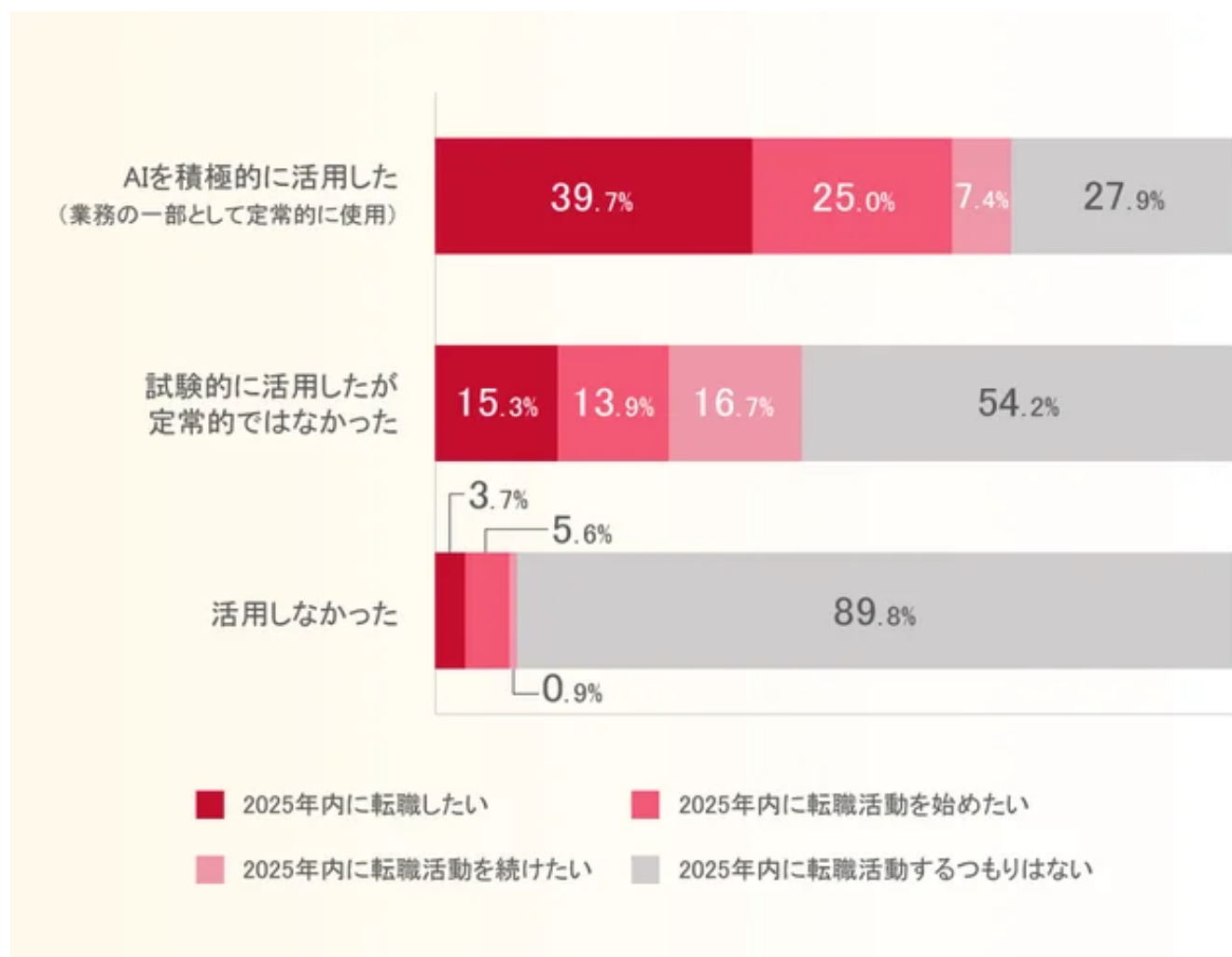
2024年に年収が上がったかどうかたずねると、「AIを積極的に活用した」層は6割以上が「上がった」と回答した一方、「活用しなかった」層は6割近くが「変わらなかった」と回答しました。



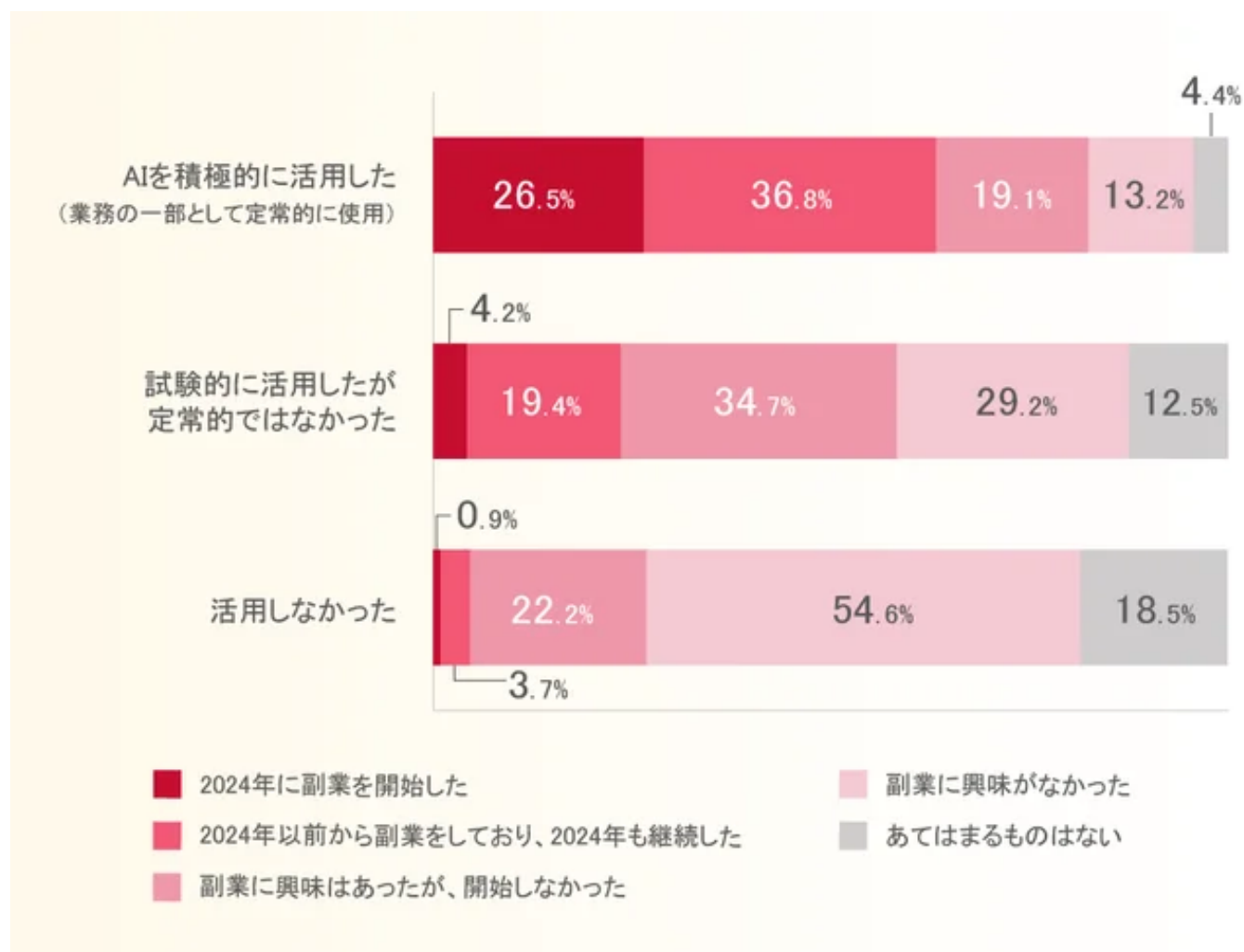
2024年の転職活動について見ると、「AIを積極的に活用した」層は過半数以上が実際に転職したり、転職活動を始めたもしくは進めている中、「活用しなかった」層の8割弱が「転職の意向はなかった」と回答しました。「AIを積極的に活用した」層は、次のキャリアも積極的に追いつ求めていると推測できます。



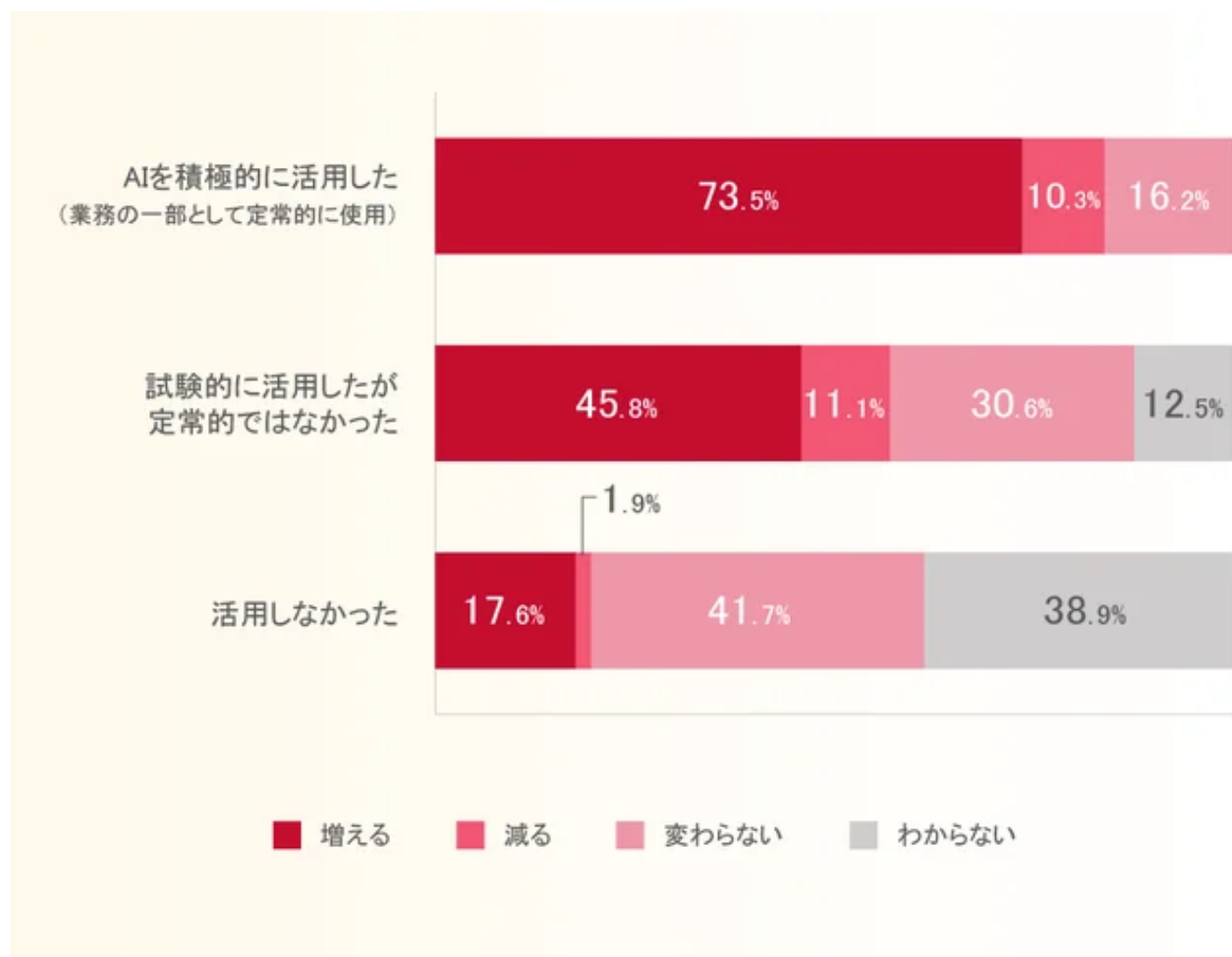
2025年の転職活動の意向についても、同様の傾向が見られました。



副業について見てみると、「AIを積極的に活用した」層は6割以上がすでに副業を実施しているのに対し、「活用しなかった」層は、5割以上がそもそも「副業に興味がなかった」と回答しています。



また、2025年にAIを業務で活用する頻度が増えると思うかについては、「AIを積極的に活用した」層ほど「増える」と回答しており7割以上にのぼりました。実際にAIを活用したITエンジニアほど、AIの将来性を意識していると言えます。



■ 株式会社サーバーワークスについて

サーバーワークスは、「クラウドで、世界を、もっと、はたらきやすく」をビジョンに掲げ、2008年よりクラウドの導入から最適化までを支援している AWS 専門のクラウドインテグレーターです。

2025年2月末時点で、1,410社、24,500プロジェクトを超える AWS 導入実績を誇っており、2014年11月より AWS パートナーネットワーク（APN）最上位の「AWS プレミアティアサービスパートナー」に継続して認定されています。

移行や運用、デジタルワークスペース、コンタクトセンターなど多岐にわたって認定を取得し、AWS 事業を継続的に拡大させています。

取得認定、実績についての詳細はこちらをご覧ください：<https://partners.amazonaws.com/jp/partners/001E000000NaBHzIAN/>

＊本リリースに記載された会社名、サービス名等は該当する各社の登録商標です。

＊本リリースの情報は発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000120.000075977.html>

株式会社サーバーワークスのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/75977

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社サーバーワークス

社長室 広報

担当 ： 川嶋、田上

TEL ： 03-5579-8029

E-mail ： pr@serverworks.co.jp